

## 5月9日の 「赤平の食を考える会」5回目報告レポート



【4月の会議では赤平の農産物を使った料理の試食会の企画や、赤平の食に関する情報収集について話し合いました。】

記事担当者：植村 真美

この話し合いも5回目を終え、もうそろそろ実行する時期のようです！

前回の話し合いで、盛り上がったのは赤平で作られている、三種類のお米（主に星の夢・きらら・七つ星）と、お味噌をみんなで食べよう！という話から 赤平産トマトジュースとビールのカクテル「レッドアイ」と、全国炭鉱節大会で出された「ホルモン鍋」、昔から親しまれている味、豆腐（中岡さん）などなど。

春の陽気とともに次回の話し合いからは、会議室を飛び出し、赤平の食を堪能し、守り続ける味探しをしようということになりました。

まず、5月23日午後6：00～参加費500円・幌岡 souko にて～第1回赤平の実食会～を行います。是非、参加してみたい方は、ご連絡ください。

またのレポートをお楽しみに！^^



### 次回開催日

6月 12日 (火)  
PM6:30～

赤平市公民館

### 各種会員入会のお礼と新規会員募集のお願い

★賛助会員 67名  
★団体会員 15団体  
(5月15日現在)

このたび賛助会員、団体会員に入会いただきました皆様ありがとうございます。

普通何かの会員になると色々な特典がついてくるものですが、この支援センターの賛助会員の皆様にはほとんど個人のためになるような特典はありません。

社会の経済が厳しくなると最初に削減されるのが文化事業ですが、私たちは、そういう時代に一番必要な事こそ心のゆとりであり、学ぶ余裕だと考えております。公民館を民間ボランティア団体で運営するということは、行政の経済状況に影響されることなく市民の手で市民の学びたい事、柔軟な発想で色々な事業を展開することができるということです。

この3年間、沢山のボランティアの皆様や講師の先生方のご協力により、講座の豊富化を計ることができました。

皆様からお預かりした入会金が個人に還元されることはありませんが、多くの市民の皆様への心の栄養となり、赤平の文化の向上に貢献することとなります。

会員申し込みはいつでも受け付けています。ご協力よろしくお願いたします。